

2016年2月5日現在

九州旅客鉄道株式会社  
代表取締役 青柳 俊彦殿

日本共産党大分県地方議員団  
代表 県議会議員 堤栄三

## J R 駅無人化計画の撤回を求める申し入れ

御社が安心・安全の運行に日々精進されていることに敬意を表します。

御社の3月ダイヤ改正で、大分市の東の玄関口である日豊線・幸崎駅・日出駅・中山香駅・豊前善光寺駅、久大線・小野屋駅、豊肥線・緒方駅の県内6駅の無人化が計画されていると聞き及んでいます。

J Rは、県民の通勤・通学など、住民が生活していくうえで欠くことのできない大切な役割を担っています。

本来なら、障害者や高齢者などへのきめこまかなバリアフリー化が求められています。しかもこの駅無人化計画が、ごく一部の関係者のみにしか知らされていないことは問題だと考えます。

J R 駅無人化計画を知った地域住民からは「自転車の盗難の多い駅で、さらに非行の温床になるのではないか」「地域住民の生活環境の悪化が懸念される」「地域の過疎化に拍車をかけるのではないか」「障害者・高齢者など利用者の利便・安全を考えてほしい」など、不安・疑問・懸念の声が噴出しています。

つきましては、下記要望について、善処していただくよう申し入れします。

### 記

- 1、利用者の安全性・利便性を第一に考え、職員を増員し、J R 駅無人化計画は撤回すること。
- 2、当該J R 駅を利用する関係住民に対し、今回の駅無人化計画の説明会を実施すること。
- 3、関係自治体とも協議し、最善の対策について検討すること。

以上